

年末特別企画

日本の女性のキャリアを本気で考えるコミュニティ

GEM X nijito

女性の悩み解決おせっかいセミナー開催

岩瀬昌美(Vueloo Inc, ロサンゼルス) と 鮫島貴子(株式会社nijito 東京都港区)は、
全女性の悩みを100%解決するおせっかいセミナーを開催いたします。

昨今、多様性の観点から、政府や企業の取り組みとして掲げられることが増えた女性の社会参画。一見進んだようにも見受けられますが、2021年3月に発表された「Global Gender Gap Report」において、対象国153カ国中、日本は120位という結果です。そのために「働く女性のロールモデルがない」「結局、女性のキャリアは結婚・出産とともに諦めないといけない」と考える女性は多くいます。本当は頑張りたいくても、本音で相談できる人が周りにいない。女性のキャリアプランの実現は、制度化という形式ばったものだけで解決できるものではありません。本当に必要なのは、寄り添ってくれるコミュニティです。世の中の頑張る女性が、頑張る女性を応援する。

GEM (Gender Equal Mindset) は、そんなコミュニティの実現に向けて企業や個人とのコラボレーションをしながら日本の女性のキャリアプランを応援します。

CLUB GEMとはCLUB Gender Equality Mindsetの略称で、性別や年齢に偏らない、自由なキャリア選択ができる社会を目指した活動を行っております。本プロジェクトは、アメリカで働き続けて30年、2人の息子をもつワーキングマザーである岩瀬 昌美がアメリカから日本の働く女性がもっと自分らしく生きる秘訣を発信しています。

【イベント概要】

主催 CLUB GEM

特別協賛 株式会社nijito

スピーカー：岩瀬昌美 X 鮫島貴子

講演テーマ：

- ・子育てと仕事の両立の先に見えるもの
- ・20代、30代にこれだけはやっておいて良かった事。
- ・一生現役のために40代、50代ですべきことは？

日時：12月28日(火曜日) 午前10:00-11:00

会場：オンライン (ZOOM)

参加：事前申し込み (無料)

特別プレゼント：お悩み解決キット

参加者20名の方に

- ・kurokamiシャンプー×1本
- ・先日発売したボディウォッシュとボディミルクのお試しサンプル×2

- ・岩瀬昌美書籍 できるアメリカ人11の「仕事の習慣」 日経プレミアシリーズ または、岩瀬昌美との20分間の個人キャリア相談

申し込み：以下の申し込みフォームからお申し込みください。必要事項入力し、最後にSubmitボタンを押していただいて登録完了です。

<https://si953i3pe1w.typeform.com/to/FphzaW3G>



スピーカー紹介



岩瀬 昌美 (Vueloo, Inc. COO/CMO)

米国在住30年。AT&T, KOZMO.COMなどでマルチカルチュラルマーケティングに携わり、2002年に広告代理店 MIW Marketing & Consulting Group, Inc.をLos Angelesで設立し、2012年より米国にて子ども向けクッキングクラスや記事の執筆で食育プロジェクトを推進。2017年日本経済新聞出版社よりできるアメリカ人11の「仕事の習慣」を出版。2019年Vueloo, Inc. COO/CMO就任。近年は本業のマーケティングの講演に加え、働く女性のキャリアアップに関わる講演活動も多数。2児の母。

Vueloo, Inc.

URL: <https://vueloo.us/>



鮫島 貴子 (株式会社nijito 代表取締役社長)

福岡出身。大学卒業後は、こども教材の営業に従事。新卒の頃に「自分のためではなく、人のために仕事をする」という考え方を経験から学ぶ。その後、ベンチャー通販企業へ転職。自ら商品をつくり、自ら販売をするというプロセスを経験。30歳で結婚し、35歳の出産を期に、「おせっかいで世の中を変えたい」と思い、株式会社nijito設立し、代表取締役社長に就任。髪をはじめとした女性の悩みを解決する100%天然にこだわったライフケアブランドとして「haru」を立ち上げる。プライベートでは2児の母。

株式会社nijito(ニジト)

株式会社nijitoは虹の架け橋のように人と人のところを結んで笑顔をつなぎたいをコンセプトに誕生した企業です。

URL:

{nijito} <https://www.nijito.jp/>

{haru} <https://www.harushop.jp/>

[プレスリリースお問合せ先]

Vueloo Inc. 若宮朋子 Email: tomoko.wakamiya@vueloo.us